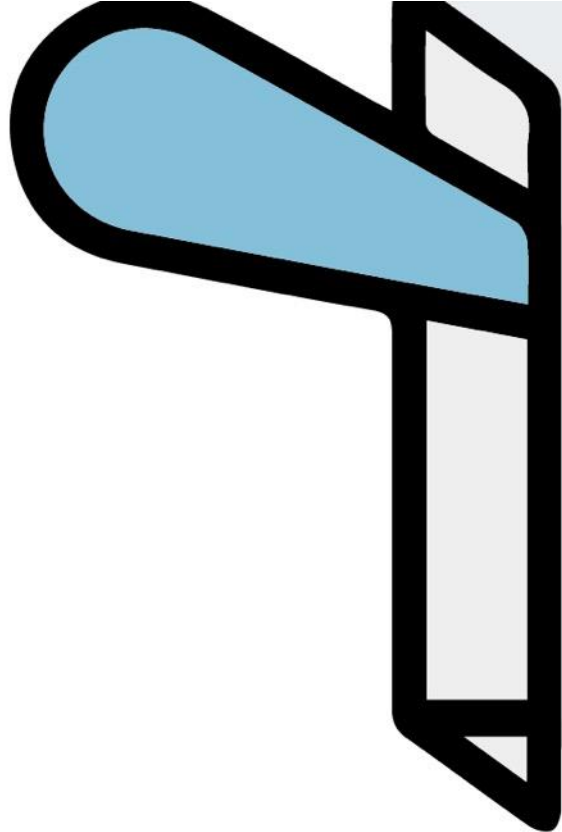
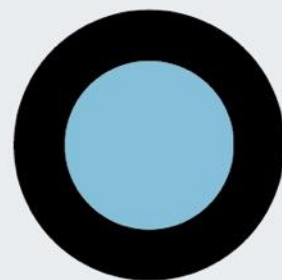
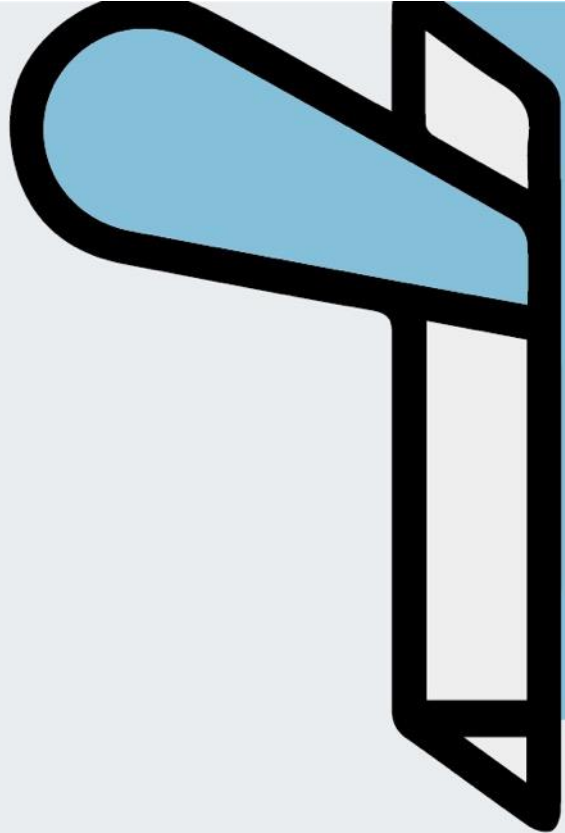




株式会社コー・ワークス
“心から笑いあえる未来を創る”





01

会社紹介



01 会社紹介＜代表取締役紹介＞

略 歴

- 1976 ● 秋田県秋田市生まれ。
- 1992 ● 親の転勤に伴い宮城県仙台市に移住。
- 1999 ● 株式会社富士通ビー・エス・シー入社。本田技術研究所、気象庁などの案件でSE、プロマネに従事
- 2006 ● 株式会社富士通ビー・エス・シー退職。
- 2007 ● 飲食業やソフトハウスなどの経営に携わり、実務ベースで経営を学ぶ。
- 2009 ● 株式会社コー・ワークスを設立。現職に就任。
- 2013 ● 経産省推奨資格 IT コーディネータ取得。(認定番号:0103132012C)
- 2014 ● (一社)みちのく IT 経営支援センター理事に就任。
- 2017 ● 任期満了に伴いみちのく IT 経営支援センター理事を退任。
- 2018 ● EO TOHOKU (現・EO North Japan) に入会。
- 2019 ● 宮城県情報サービス産業協会 (MISA) にて、事業共創委員会副委員長を拝命。
10 周年の節目の年に IoT 事業をカーブアウトし、株式会社アイオーティドットランを設立。
同社代表取締役 CEO に就任。

Yoshikazu Awaji

淡路 義和

株式会社コー・ワークス
代表取締役社長

登壇歴

- 2018 ● 3 月 宮城県様「IoT 勉強会」講師
3 月 山形県新庄市様「IoT 導入事例紹介セミナー」講師
3 月 宮城県情報サービス産業協会様「ICT カンファレンス」講師
5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師
6 月 総務省東北総通局様、経産省東北経産局様「IoT で創造する東北の未来社会」講師
6 月 東京都情報産業協会様「IoT 勉強会」講師
11 月 横浜企業経営支援財団様「IoT 活用事例セミナー」講師
- 2019 ● 5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師
9 月 仙台市様「仙台ソーシャルイノベーションナイト / 社会課題解決を促進する ICT のチカラ」講師
9 月 秋田県中小企業団体中央会様「ゼロから始める IoT/AI セミナー」講師
5 月 東北学院大学様「キャリアデザイン講義」講師

受賞歴

- 2019 ● ET/IoT Technology Award 奨励賞
- 2020 ● 仙台市主催 TOHOKU GROWTH Accelerator Growth Course PITCH コンテスト KDDI 賞



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

01 会社紹介<会社概要>



社 名 株式会社 コー・ワークス
設 立 2009 年 4 月 1 日
資 本 金 1 千万円
従 業 員 数 32 名
事 業 内 容 IT を中心としたモノづくり・
コトづくりによる課題解決
所 在 地 宮城本社 宮城県仙台市青葉区一番町 1-8-10
京成寺番町ビル 203

- 2009 ● 4 資本金 100 万円にて設立
システム受託開発事業を開始。
- 2011 ● 5 事務所を仙台市青葉区本町より仙台市青葉区一番町に移転。
- 2012 ● 10 IT 経営コーディネート事業部 設立。
12 WEB サイト “ランナーズボイス” 公開。
- 2013 ● 1 エンベデッド事業部 設立。
4 パブリックソリューション事業部 設立。
6 資本金を 1 千万円に増資。小堀 幸彦が代表取締役副社長に就任し、2 代表制に移行。
- 2015 ● 1 地方創生プロジェクト「CO-Project」発足。
- 2018 ● 9 IoT 開発デバイス「Tibbo-Pi」開発、IoT 事業部立ち上げ。
12 地域未来牽引企業に認定されました。
- 2019 ● 1 情報セキュリティマネジメントシステム「ISO27001」認証取得
4 IoT 事業部をカーブアウトし、株式会社アイオーティドットラン起業。
- 2020 ● 3 健康経営優良法人 2020 に認定されました。
11 アイオーティドットランが J-StartUp TOHOKU に選出。

01 会社紹介

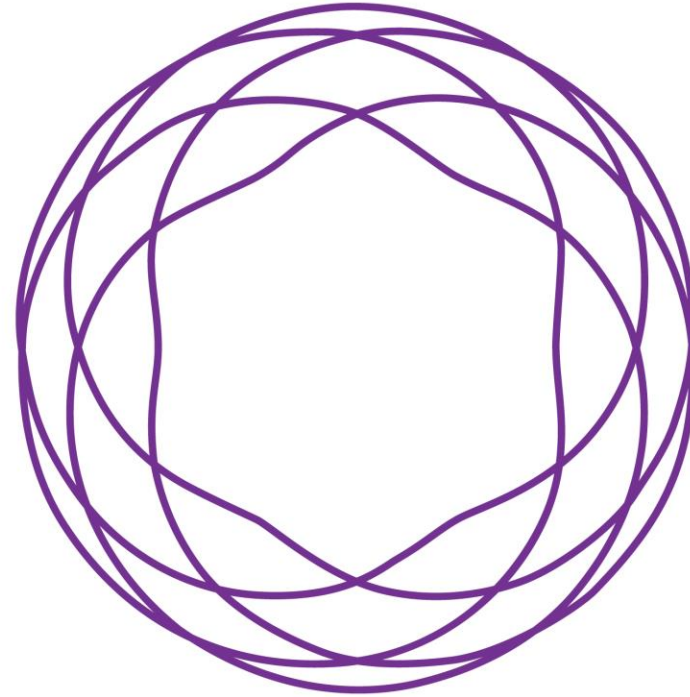
02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



地域未来牽引企業

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



2023 健康経営優良法人 Health and productivity



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

01 会社紹介 <七十七銀行 77SDGs私募債（寄付型／社会貢献コース）>

77 七十七銀行

News Release 2022年8月31日



「77SDGs私募債(寄付型／社会貢献コース)」の受託・引受について (株式会社コー・ワークス)

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社コー・ワークスが当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は、私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の教育機関や老人介護保健施設等に必要物品を寄贈する「77SDGs私募債(寄付型／社会貢献コース)」を受託・引受したものです。

当行では、「七十七グループのSDGs宣言」を踏まえ、今後とも積極的な資金供給に加え、資金調達手段の多様化ニーズへの対応など、適切なソリューションを提供することにより、お取引先企業とともに地域貢献および地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

発行企業：株式会社コー・ワークス（本社：仙台市青葉区、代表取締役：淡路 義和）
業 種：ソフトウェア開発業
保 証：当行100%保証
発 行 日：2022年8月31日
期 間：5年
発行金額：50百万円
資金使途：長期運転資金

～発行企業様の概要～

当社は強みであるテクノロジーの力を駆使し、東北から新たな価値を生み出すテックカンパニーを目指して2009年に設立しました。DX推進、スタートアップ創出支援、地域創生・まちづくりという3つの事業を柱に挑戦・成長し続けるIT企業です。

最近「地域の未来を創る」「若者が活躍できる選択肢を増やす」ことを目的とした組織（DX NEXT TOHOKUや仙台・東北DXエコシステム）の設立に尽力し、想いを共にする民間企業や地方銀行、国・自治体、大学・高専などと連携し、地域のDX促進に繋がる公共性の高いプロジェクトを立ち上げ鋭意活動中です。

今回の「77SDGs私募債（寄付型／社会貢献コース）」の発行を通じて、発行手数料の一部を地域貢献のために活用する予定です。



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に、～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



Mission

心から笑いあえる未来を創る



Vision

東北を代表するテックカンパニーになる



Value

「超える」を生み出す
ワクワクをだいに
強みを活かして弱みを補う
目的から考える

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

01 会社紹介< 3つの想い>

1

個性・強みを
活かしていない
人材が多い



個性・強みを持つ人が
活躍できる場
を創りたい

2

東北の仕事＝
下請けが多い



東北で
0→1を
実現できる
会社になりたい!

3

今後、
日本の人口は
減り続けていく



人口が減っても
幸せな未来
を創りたい

01 会社紹介

02 事業領域

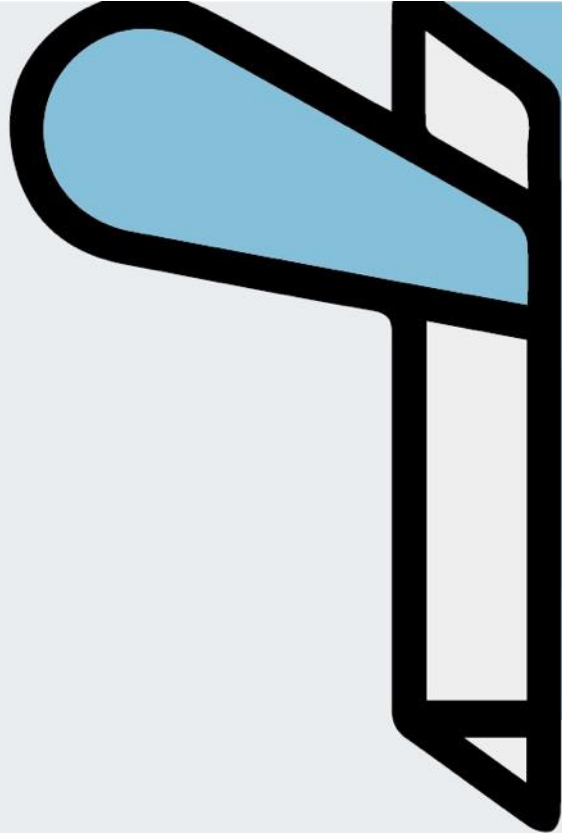
03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



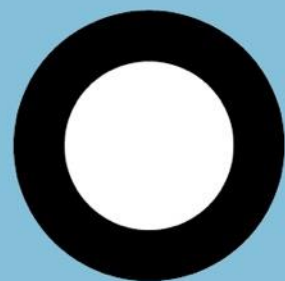
CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

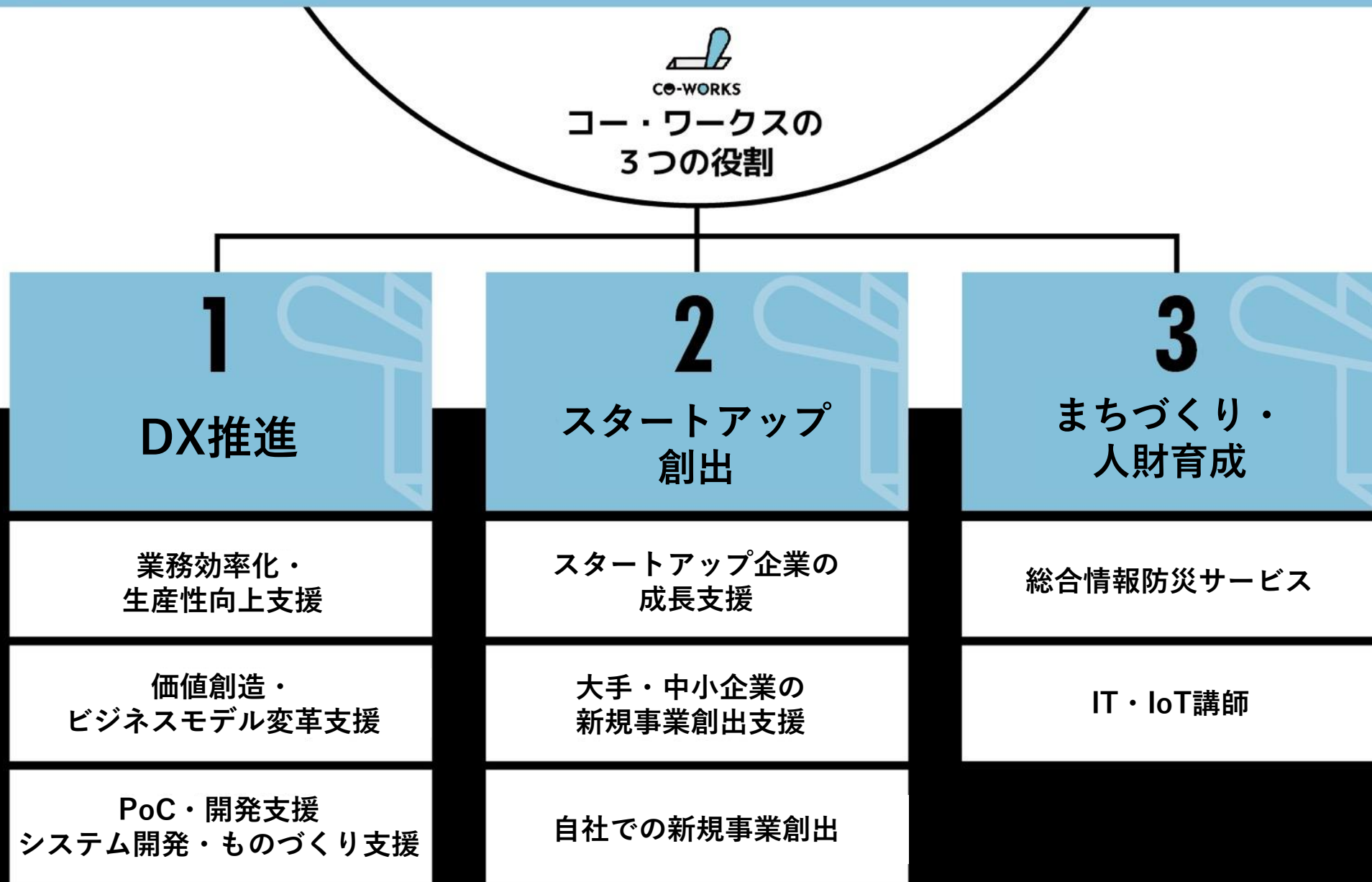


02

事業領域



02 事業領域＜3つの役割＞



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域＜Why_ 私たちが取り組む理由＞

Why なぜ私たちが
取り組むのか？



個性・強みを持つ人が
活躍できる場
を創りたい



東北で
0→1を
実現できる
会社になりたい！



人口が減っても
幸せな未来
を創りたい

1 DX推進

価値創造・
ビジネスモデル
変革支援

PoC・開発支援
システム開発・ものづくり支援

業務効率化・
生産性向上支援

2 スタートアップ
創出

スタートアップ
企業の成長支援

大手・中小企業の新規事業創出支援

自社での新規事業創出

3 まちづくり・
人財育成

IT・IoT
講師

総合防災
情報サービス

まちづくり

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域<What_ 私たちが提供すること>

What

具体的何を
提供するのか？

まちづくり

ダム制御事業

河川、港湾などの
総合防災領域

まちづくり

スタートアップ
スタジオ

スタートアップ
創出

組織DX

DX 組織変革支援
ケイパビリティ獲得支援

事業DX

業務効率化・付加価値向上支援
価値創造コンサルティング
ものづくり事業

DX 推進

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX

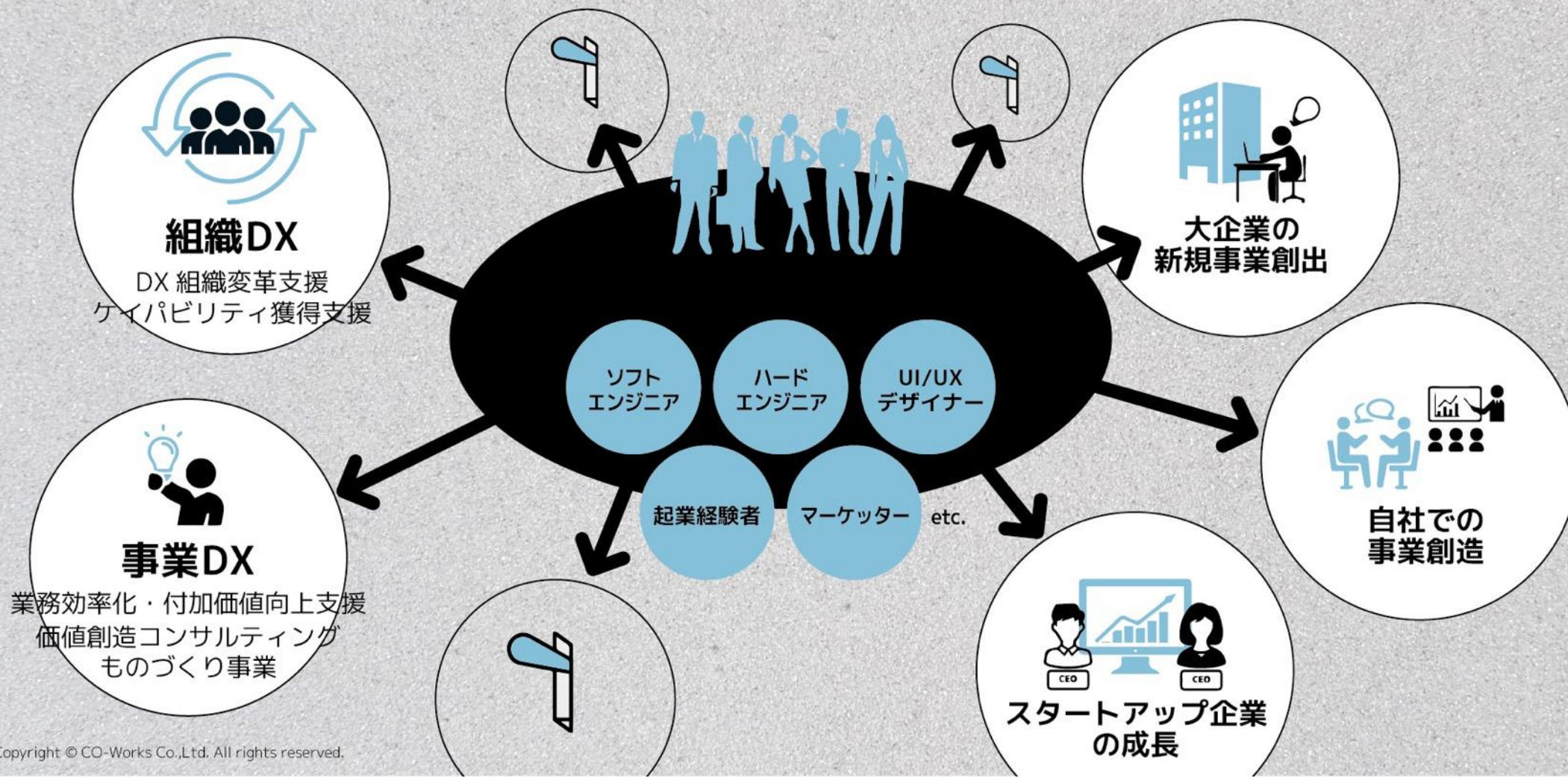


CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

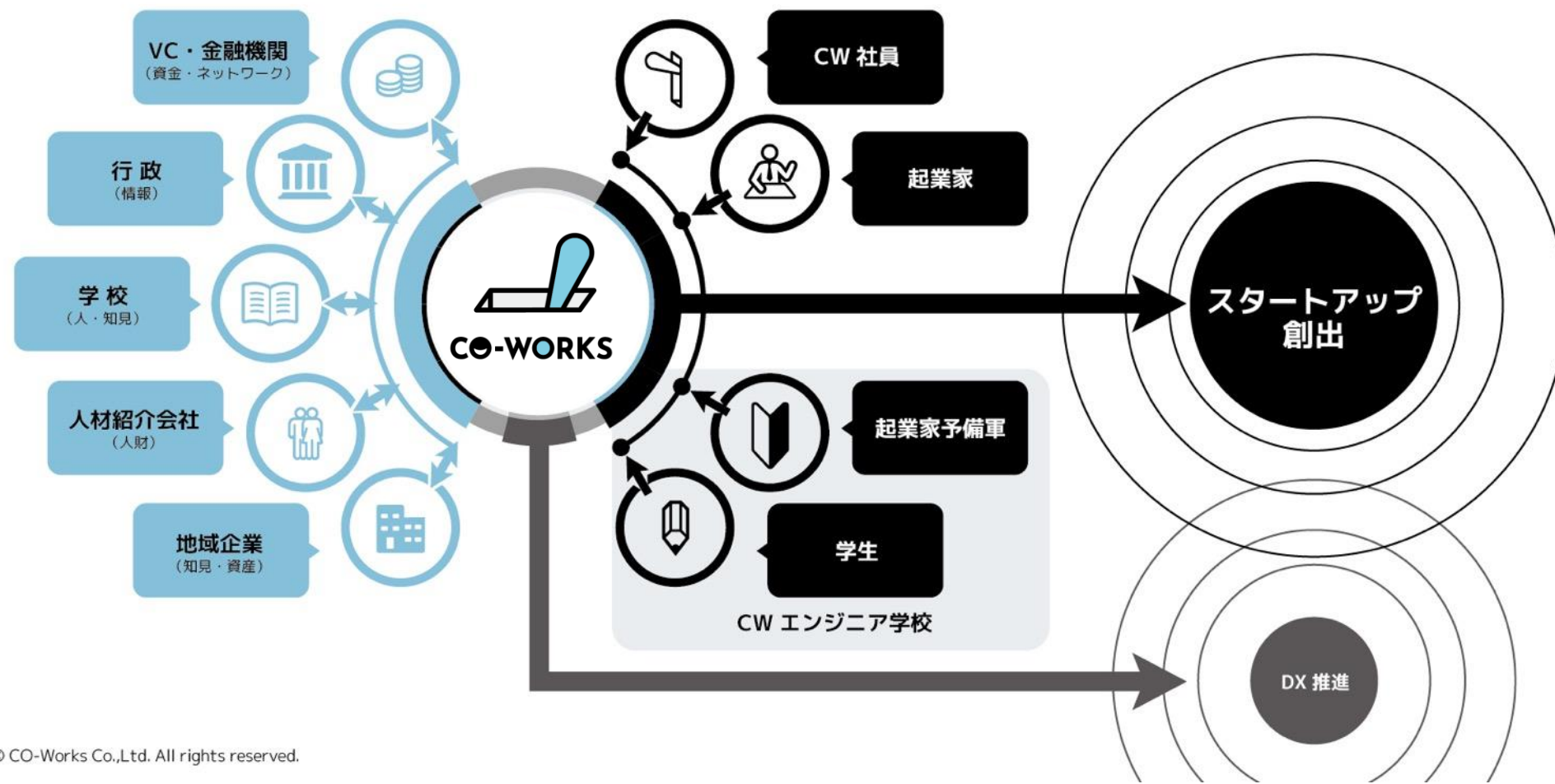
事業領域

モノづくりとコトづくりの強みを活かし、エンドユーザーの想いをカタチにする事業



コー・ワークスが目指す未来

ソフト×ハード開発支援を通じて、東北のスタートアップエコシステムのハブとなる



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の
事業構想

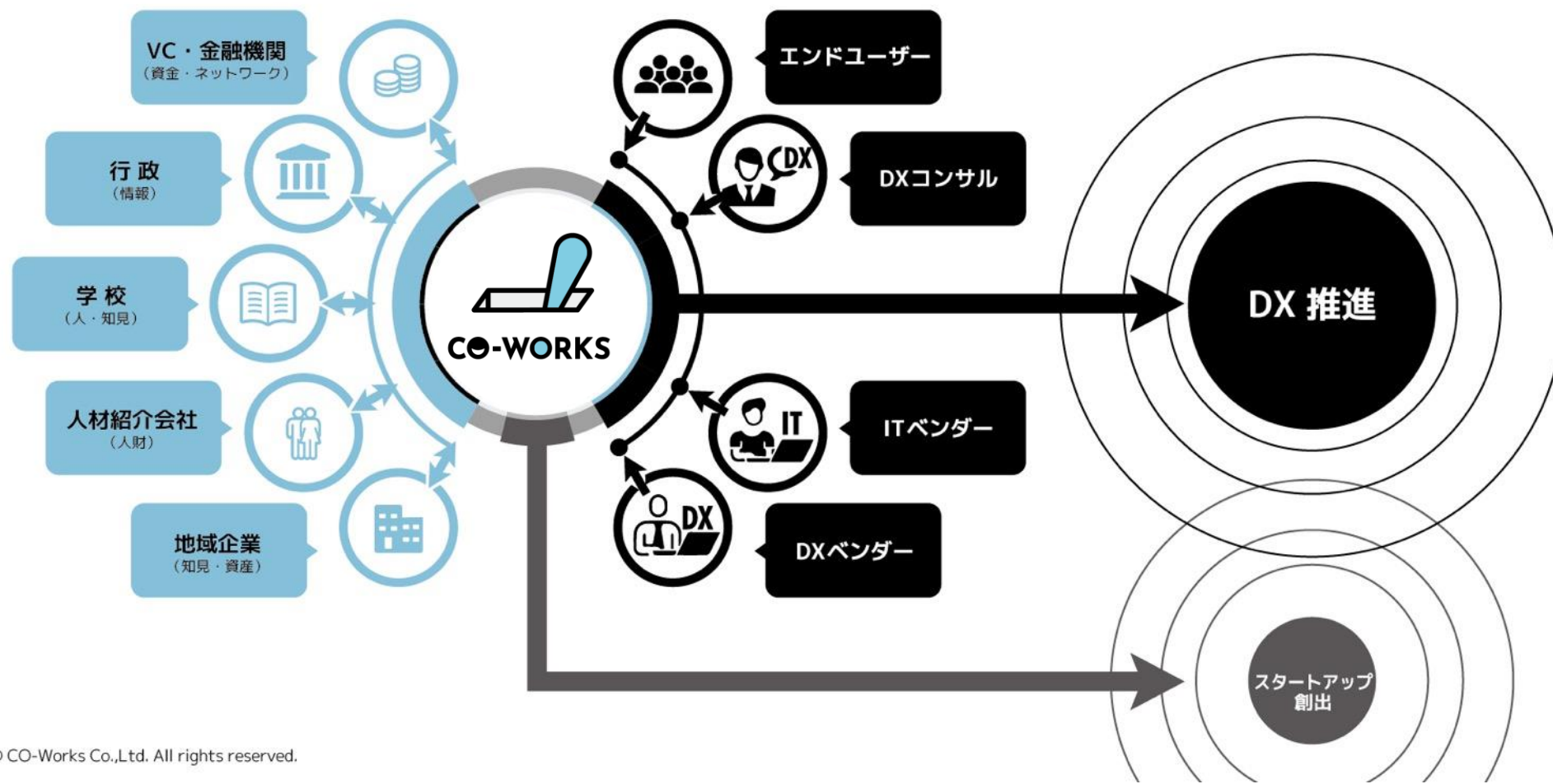
04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

コー・ワークスが目指す未来

ソフト×ハード開発支援を通じて、東北のスタートアップエコシステムのハブとなる



01 会社紹介

02 事業領域

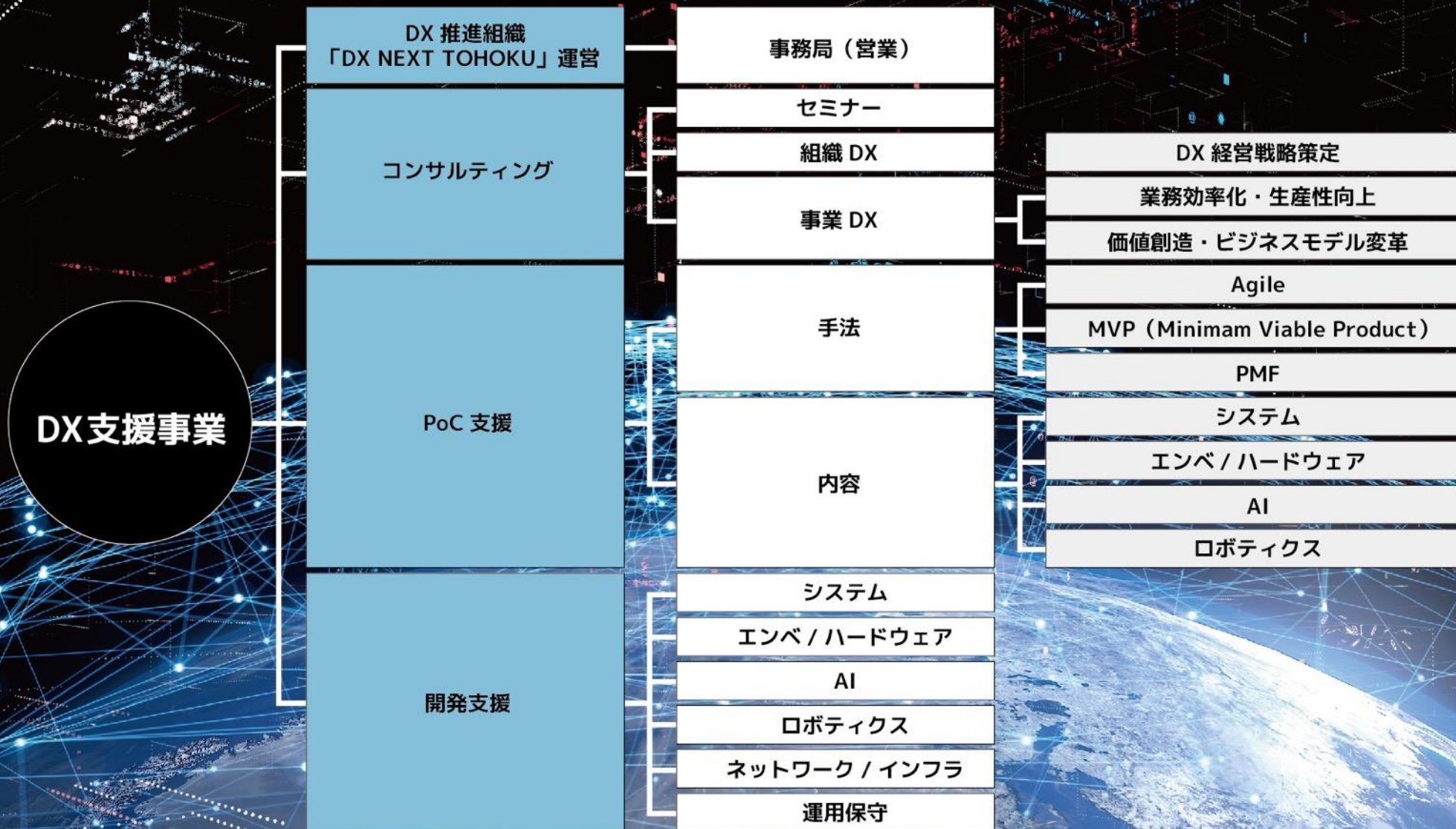
03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

02 事業領域＜DX 支援内容＞



01 会社紹介

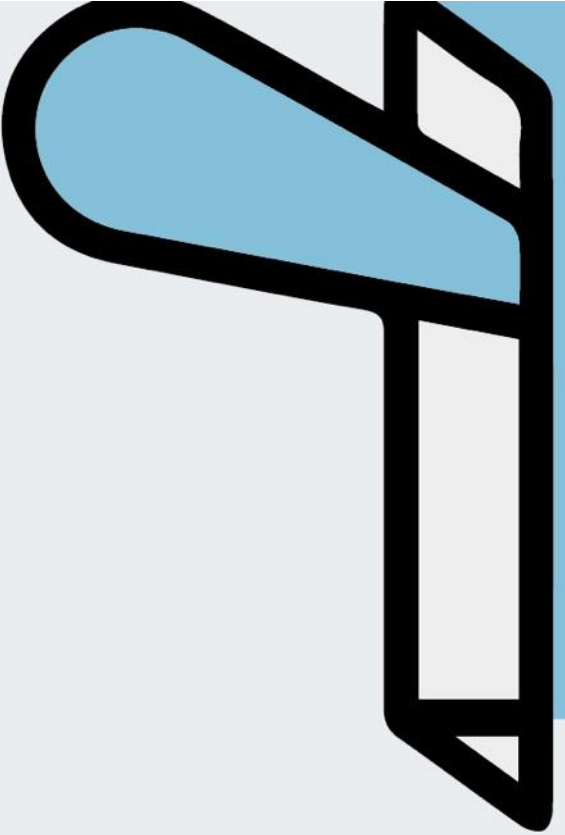
02 事業領域

03 今後の
事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



03

今後の事業構想



03 今後の事業構想<世の中にとってのコー・ワークスとは>



1 社会にとって

- 「価値提供のプラットフォーム」
 - モノやひとや文化をつなげ、“得意”を活かして協働し、
 - 世の中に新しい価値を生む、課題を解決する



2 東北にとって

- 大切な人がたくさんいる地域に貢献したい
 - イノベーティブな事業を増やしグローバルマーケットを握る
 - 東北で働きたいという優秀なマイノリティの場を創る



3 顧客にとって

- コー・ワークスの持つ「つくる技術」や「かんがえるチカラ」ネットワーク資産をベースとしたサービスを享受できる



4 社員にとって

- 得意を生かして、生き活きと働くことができる「場」
- 心理的安全性が確保され、多様な働き方が選択できる職場
- 「つくる技術」や「かんがえるチカラ」を育む成長の場
- 面白い・社会価値がある事業ができる活躍・自己実現の場
- 「自分らしく楽しく生きる」を実現することができる場

01

会社紹介

02

事業領域

03

今後の
事業構想

04

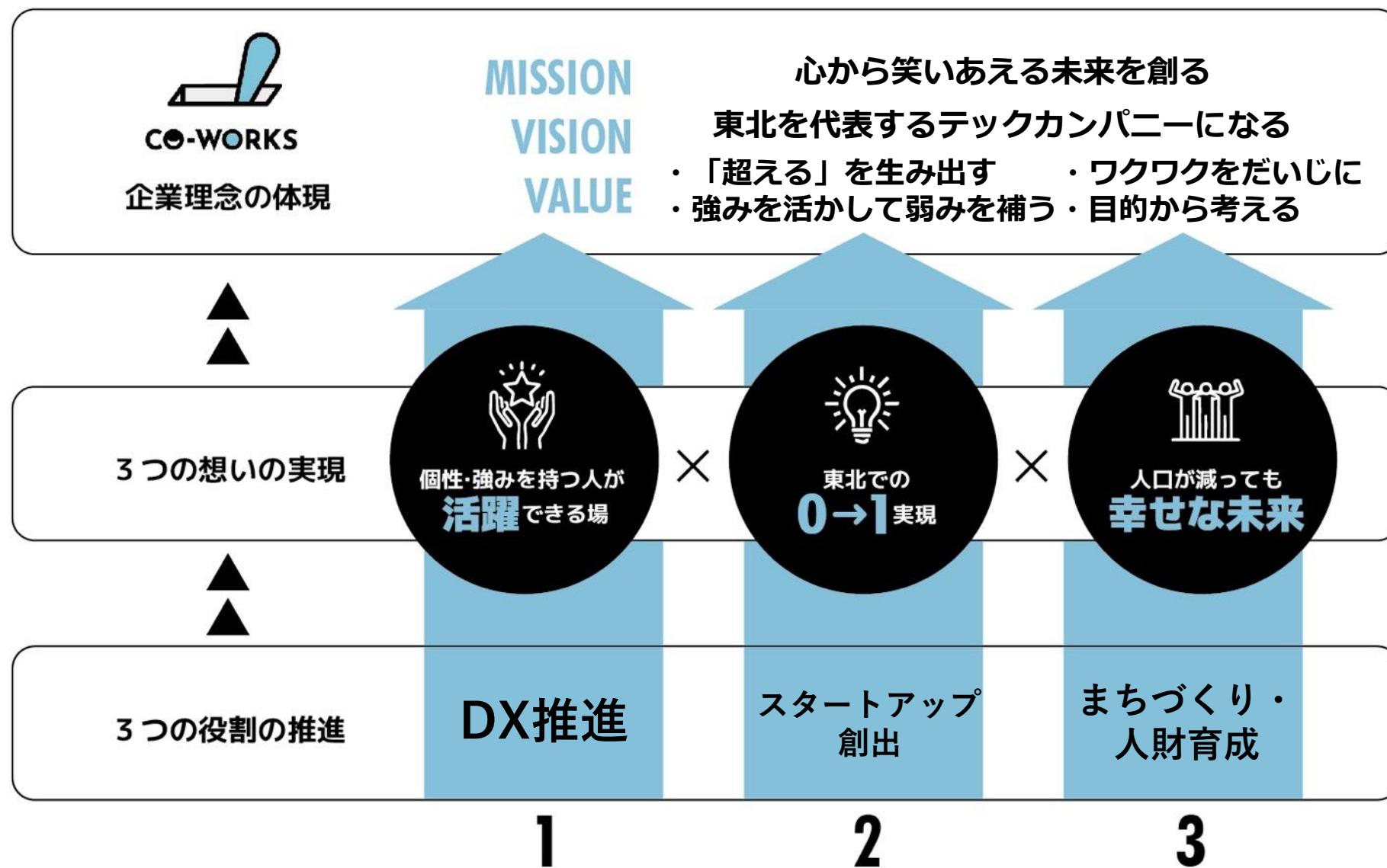
APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

03 今後の事業構想<想いの実現>



01 会社紹介

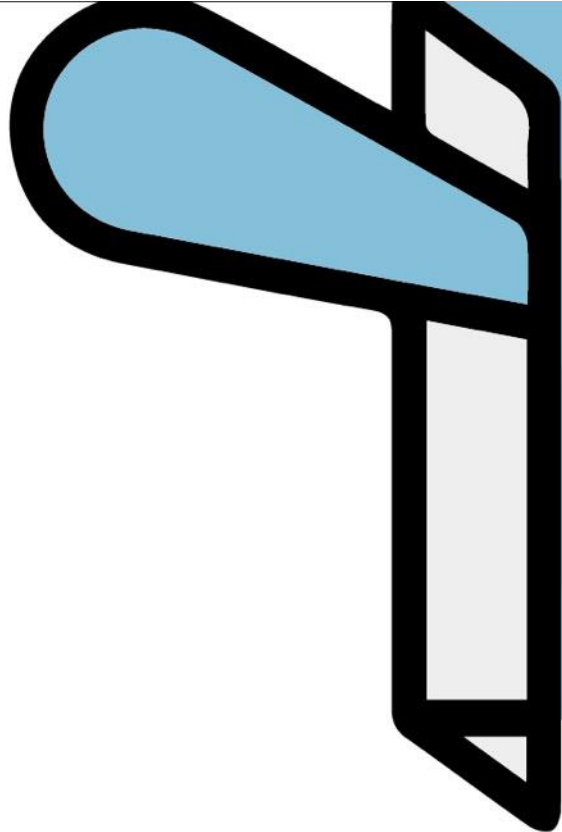
02 事業領域

03 今後の事業構想

04 APPENDIX



株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



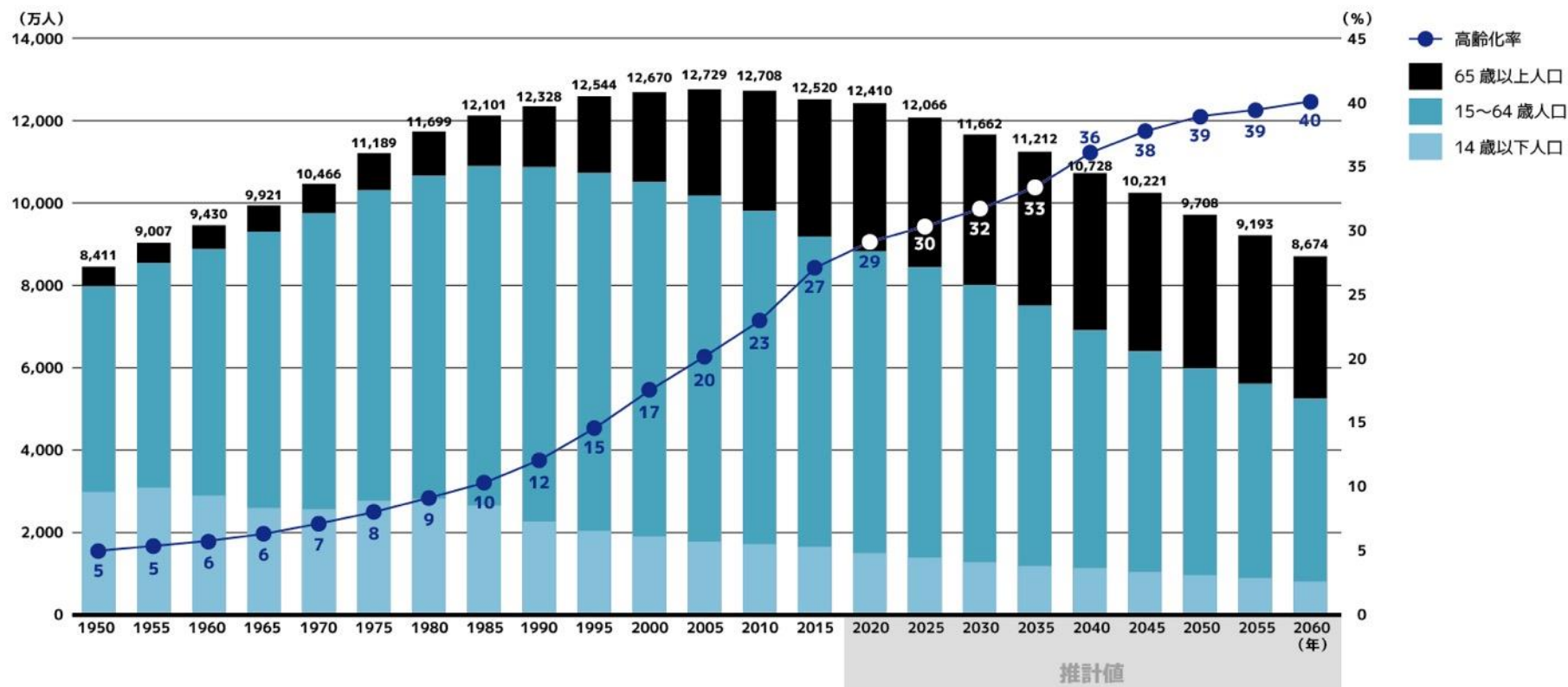
04

APPENDIX



04 APPENDIX <日本の人口推移>

2040年の生産年齢人口は、2010年に比べ約30%減少することが予想されるので、企業が生存するために生産性の向上は急務であり、DXは大いに期待されている



出典) 総務省平成 28 年度版情報通信白書「図表 1-1-1-1 我が国の人口推移」

01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の事業構想

04 APPENDIX

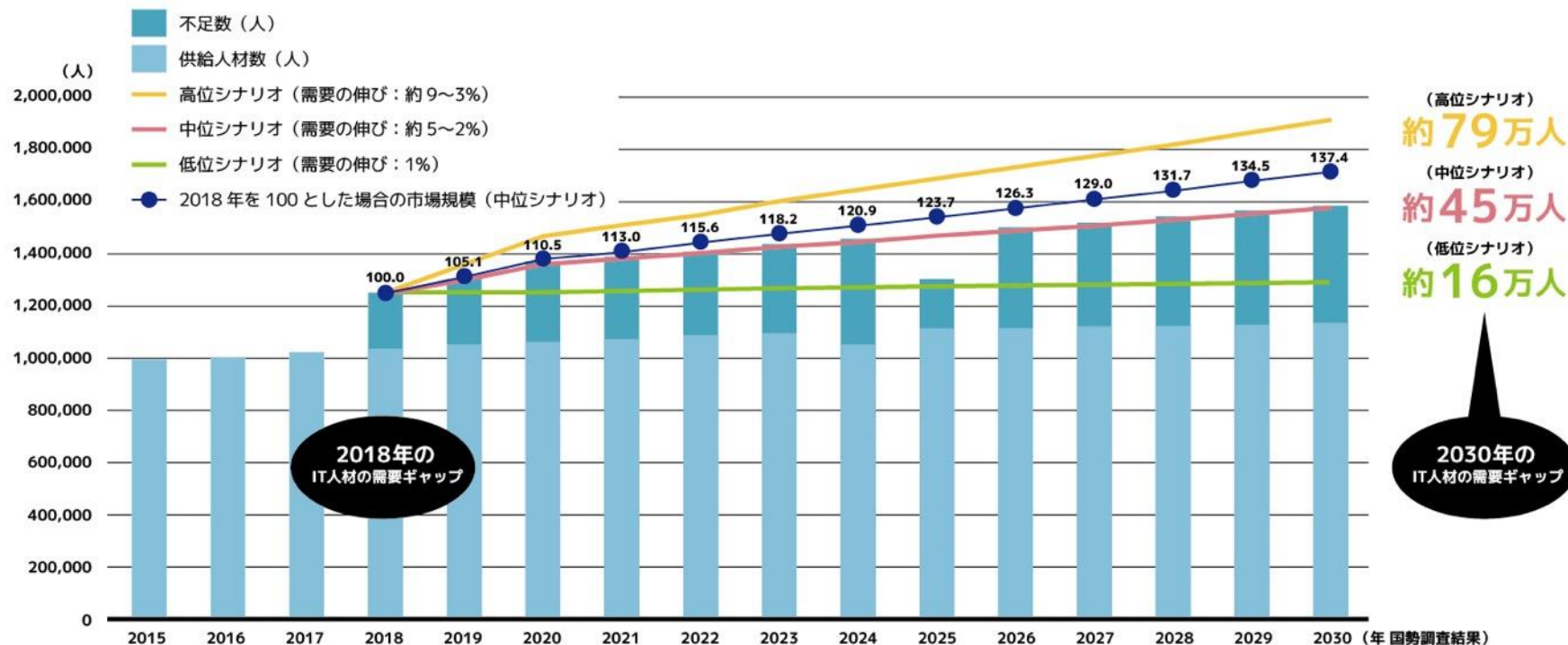


CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想

04 APPENDIX <日本のIT人材の需給予測>

2030年には、約45万人のIT人材が不足すると予測されており、
今後IT人材の需要は益々高まる



01 会社紹介

02 事業領域

03 今後の事業構想

04 APPENDIX



CO-WORKS

株式会社コー・ワークス
今後の事業構想



株式会社コー・ワークス 今後の事業構想